

資格管理責任者様

資格申込会社オーナー様

日本鉄道施設協会

大阪事務所長

講習時の注意事項について

平素は日本鉄道施設協会の業務に、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

資格や運転保安講習は、「鉄道輸送の安全・安定確保のための法律等に定められ、位置づけされたもの」であることを再度認識頂き、講習時の注意事項について、受講生の方に再度周知及びご指導願います。

1. 講習時の携帯電話機等(スマートフォン・アイパッド等含む)の使用禁止について

協会では講習時の始めに、携帯電話機等の電源 OFF、カバン又はポケット等に入れて机の上には置かないように指導していますが、最近携帯電話機等でマンガを見たり、メールをしたり、情報を見たりしている方が散見され、一旦講習を止めて再度指導しているのが実情です。

また、10月には携帯電話機等で何かを見ているので注意したところ、「うるさい」と逆切れされ、「退室してもらいますよ」と伝えたら、ようやく携帯電話機等の使用をやめた事象も有りました。

今後は、講習時(休憩時は除きます)に携帯電話機等の使用を認めた場合は、退室していただき、資格管理会社様及び申込会社様に連絡させていただきます。悪質な場合は申込を受付しない等の措置を実施する場合がありますので、受講生を送り出すときは、ご指導願います。

2. テスト提出後の私語の禁止について

テスト提出後、すぐに退出しないで同じ会社の方と話をしたり、酷い場合はテストをしている方とテストの内容のことを話しているような方がいます。テスト提出前には私語は慎むように、場合によっては不正とみなしますと指導していますが、私語される方がおられます。

酷い場合は、テストの受理もしない場合がありますので、講習時及びテスト提出後の私語についても、ご指導願います。

その他、テスト提出後クレペリン検査までの待機時間(まだテストをされている方はいます)も静かにして、携帯電話機等も見ないように指導していますので、併せてご指導願います。